



平成 29 年 6 月 22 日

各 位



会 社 名 株式会社アイレックス
代表者名 代表取締役社長 高橋 譲治
(JASDAQ・コード 6944)
問合せ先
取締役管理本部長 千葉 繁樹
電話 03-3419-5111

支配株主等に関する事項について

当社の親会社及びその他の関係会社である会社について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等
(平成 29 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
TCS ホールディングス株式会社	親会社	56.80	16.16	72.96	—

※継続開示会社等ではありません。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由
TCS ホールディングス株式会社
直接保有している議決権比率が過半数であり、親会社に該当するため。

3. 親会社等の企業グループにおける現在及び将来的な上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け

現在当社及び親会社の企業グループは、ソフトウェア開発を中心にビジネスを展開しております。当社がシステム事業をより一層拡大発展させるため、将来においても親会社の企業グループと相互に有益となる協力関係を保ちながら事業展開を図っていく所存であります。当社と親会社の企業グループとの関係は、以下の通りであります。

(ア) 取引関係

親会社等の企業グループのうち、関連する事業を営む企業と営業取引の関係があります。

(イ) 資本関係

親会社である TCS ホールディングス株式会社が当社株式の議決権の 56.80%を保有し、その他親会社等の企業グループ内の会社が 16.16%を保有しております。

(ウ) 人的関係

当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名のうち2名は、親会社の企業グループの取締役及び管理職が就任しております。また当社の監査等委員である取締役3名のうち2名は、親会社等の企業グループの取締役であります。

役 職	氏 名	親会社等又はそのグループ企業	就 任 理 由
取締役会長	高山 允伯	親会社 TCS ホールディングス(株) 代表取締役社長	当社取締役の業務執行を 独立した立場で監視する ため当社から就任依頼
代表取締役社長	高橋 譲治	親会社 TCS ホールディングス(株) 取締役	当社の業績改善を陣頭指 揮するために当社から就 任依頼
取締役（監査等委員）	佐藤 重朗	(株)セコニックホールディングス 執行役員	取締役会牽制機能強化 のため当社から就任依頼
取締役（監査等委員）	榎 隆	明治機械(株) 取締役	取締役会牽制機能強化 のため当社から就任依頼

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット等

TCSホールディングス株式会社は当社株式の議決権の56.80%を保有しておりますが、事業活動を行う上での親会社からの制約はなく、当社は独自に事業活動を行っております。当社とTCSホールディングス株式会社グループが、それぞれに保有する営業力、技術力等の経営資源を中・長期的に相互に有効活用することは、当社事業の拡大と主要市場における当社のプレゼンスを高めていく上で有効であると考えます。

③ 親会社からの一定の独立性の確保に関する考え方及びその施策

当社は、親会社の企業グループと協力関係を保ちながら事業展開する方針であります。親会社の企業グループとの取引は一般の取引と同一の基準によって行っており、価格決定、取引条件等において当社の独立性が阻害されていることはございません。

当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名のうち2名は、親会社等の企業グループの取締役が就任しておりますが、当社は監査等委員会設置会社へ移行することで、監査・監督機能を強化するとともに、より独立性の高い経営体制を確保しております。当社の監査等委員である取締役3名のうち2名は、社外取締役であり、両氏はいずれも独立かつ公平な立場から取締役の職務執行について厳正な適法性と妥当性に関する監査・監督を行ってまいります。また、経営監視機能の中立的・客観的な視点は保たれており、当社の独自の経営判断を妨げるものではありません。

④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、親会社の企業グループと協力関係を保ちながら事業を展開する方針であります。親会社の企業グループとの事業の棲み分けがなされております。また、当社は親会社の主たる事業である不動産賃貸、株式の所有及び管理の事業とは事業内容が異なるため、一定の独立性は確保されていると認識しております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

親会社等との取引に関する事項については、以下の通りであります。

親会社

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容又は職業	議決権等の被所有割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	TCS ホールディングス(株)	東京都中央区	100,000	持株会社、不動産賃貸管理、金融	直接 56.80 間接 16.16	資本・業務提携先 役員兼任 2名	建物の賃借	23,274	未収入金	26,666
							利息の支払	1,329	関係会社 長期借入金	190,000

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1 取引条件は、一般的な取引実勢に基づき交渉の上決定しております。
 価格等の他の取引条件は市場価格、総原価を勘案して決定しており、その他の取引条件については他の取引先と同様に決定しております。
 資金の借入について、借入利率は市場金利を勘案して合理的に決定しております。
- 2 取引金額には、消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。なお、敷金及び保証金については消費税等は含まれておりません。
- 3 資金の借入について、借入利率は市場金利を勘案して合理的に決定しております。
- 4 建物の賃料につきましては、直近における近隣の取引実勢に基づき計算しております。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社の企業グループとの取引は、一般の取引と同一の基準により行っており、各会社と個別に交渉のうえ決定しておりますので、価格決定、取引条件等において当社の独立性が阻害されていることはありません。

以 上